

目標の柱	1	恵まれた自然環境と調和した生活空間の創造			
基本目標(政策)	1-2	居住環境の整備・充実を図ります	課	係	
基本計画(施策)	1-2-4	・高度情報化社会への対応	総合政策課	広報情報係	
			関係課・係		

【施策の目的と取組・現状分析】

<p>1 施策の目的(対象・意図)は何ですか？ ※対象(誰が、何が)、意図(どのようになることを目指すのか)を対象ごとに記載してください。</p>	<p>①誰もが必要な情報を取得できる。 ②ICTの利活用による行政サービスの享受が可能となる。</p>																																								
<p>2 「目指すべき状態」になるための成果目標は何ですか？</p>	<p>▼「目指すべき状態」を実現するために目標とする成果は何ですか？箇条書きで記載してください。</p> <p>①通信環境の整備。 ②高度情報化計画の策定。</p>																																								
<p>3 成果指標の状況(☆は追加した指標、※は変更した指標)</p>	<table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th rowspan="2"></th> <th rowspan="2">単位</th> <th>令和元年度</th> <th>令和2年度</th> <th colspan="2">令和3年度</th> <th>令和4年度</th> </tr> <tr> <th>実績値</th> <th>実績値</th> <th>目標値</th> <th>実績値</th> <th>目標値</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>A 携帯電話不通話地域カバー率(居住地域)</td> <td>%</td> <td>100.0</td> <td>100.0</td> <td>100.0</td> <td>100.0</td> <td>100.0</td> </tr> <tr> <td>B 高度情報化計画の策定状況</td> <td>-</td> <td>未策定</td> <td>調査</td> <td>調査</td> <td>策定</td> <td>策定</td> </tr> <tr> <td>C</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>D</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>		単位	令和元年度	令和2年度	令和3年度		令和4年度	実績値	実績値	目標値	実績値	目標値	A 携帯電話不通話地域カバー率(居住地域)	%	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	B 高度情報化計画の策定状況	-	未策定	調査	調査	策定	策定	C							D						
	単位			令和元年度	令和2年度	令和3年度		令和4年度																																	
		実績値	実績値	目標値	実績値	目標値																																			
A 携帯電話不通話地域カバー率(居住地域)	%	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0																																			
B 高度情報化計画の策定状況	-	未策定	調査	調査	策定	策定																																			
C																																									
D																																									
<p>4 成果指標の実績値は目標値に対してどうでしたか？</p>	<p>5 令和4年度の目標値達成の見込みと方向付け</p>																																								
<table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>評価</th> <th>▼その理由として考えられること</th> <th>見込み</th> <th>▼その根拠と目標値設定(変更)の考え方</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>A ③ ほぼ目標値どおり</td> <td>既に100%となっているためです。</td> <td>① 既に目標クリア</td> <td>既に100%となっているためです。</td> </tr> <tr> <td>B ② 上回った</td> <td>自治体DXを進めるにあたって、「南会津町デジタル変革(DX)基本計画」を策定しました。</td> <td>① 既に目標クリア</td> <td>令和3年度中に前倒しで策定済みです。</td> </tr> <tr> <td>C</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>D</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	評価	▼その理由として考えられること	見込み	▼その根拠と目標値設定(変更)の考え方	A ③ ほぼ目標値どおり	既に100%となっているためです。	① 既に目標クリア	既に100%となっているためです。	B ② 上回った	自治体DXを進めるにあたって、「南会津町デジタル変革(DX)基本計画」を策定しました。	① 既に目標クリア	令和3年度中に前倒しで策定済みです。	C				D																								
評価	▼その理由として考えられること	見込み	▼その根拠と目標値設定(変更)の考え方																																						
A ③ ほぼ目標値どおり	既に100%となっているためです。	① 既に目標クリア	既に100%となっているためです。																																						
B ② 上回った	自治体DXを進めるにあたって、「南会津町デジタル変革(DX)基本計画」を策定しました。	① 既に目標クリア	令和3年度中に前倒しで策定済みです。																																						
C																																									
D																																									
<p>6 施策の目的に対して、今まで実施してきたことはなんですか？</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・地上デジタルテレビ放送改修事業を実施しました。 ・中山峠携帯電話エリア整備事業を進めました。 ・ITリーダーミーティングを開催し、南会津町DX推進基本計画策定の議論を行いました。 ・勤怠管理システムの導入に向けた準備を進めました。 																																								
<p>7 町民等の外部意見を聴取する仕組みと反映状況を記載してください。</p>	<p style="text-align: center;"><input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無</p>																																								

【施策の振り返り】

<p>8 「2 成果目標」に対する有効性(成果が上がった点・問題点)</p>	<p>《成果》</p> <ul style="list-style-type: none"> ・針生テレビ組合において改修事業を実施し、受信環境を確保しました。 ・中山峠携帯電話エリア整備事業を開始したところ、材料調達の遅延により事業繰越となりました。 ・南会津町DX推進基本計画を策定しました。 ・勤怠管理システムの令和4年度導入に向け、協議を行いました。 <p>《課題》</p> <ul style="list-style-type: none"> ・高度情報化には、導入するシステムの費用対効果に課題があります。 ・庁内全体での高度情報化推進には、デジタル人材の育成、確保の面で課題があります。
<p>9 本施策の類似性</p>	<p style="text-align: center;"><input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無</p>
<p>10 本施策の効率性</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・勤怠管理システムの導入により、毎月の超過勤務の集計や休暇日数の管理が自動化されることで、職員の健康管理も含めた効率化が図られます。

【結論として・・・(施策の振り返りも踏まえて)】

<p>11 自己評価や外部意見を踏まえた施策全体の今後の方向性</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・中山峠携帯電話エリア整備事業については、令和4年度繰越事業にて完了します。 ・高度情報化については、国庫補助を活用しながら標準化を進めるとともに、マイナンバーカードの普及やインターネットを活用した行政手続の導入と共に、ペーパーレス化に向けた事業の構築を進めます。 ・デジタル人材の育成に向けた事業を実施します。
-------------------------------------	--

12 施策を構成する事務事業

番号	事務事業名 (令和4年度新規事業に★)	所管課 担当係	事業の目的、概要、成果、問題、問題に対する対策を簡潔に記載してください。(2行以内)			
			事業費(千円)			
			令和元年度決算額	令和2年度決算額	令和3年度決算額	令和4年度予算額
01	地上デジタルテレビ放送改修事業補助金	総合政策課	目的	地理的な条件により地上デジタルテレビ放送が良好に受信できない地域の解消を図り住民生活を向上させます。		
			概要	視聴者が共同で組織する共聴組合等が行う整備事業に対し、必要な経費の一部を補助しました。		
			成果	針生テレビ組合において改修事業を実施しました。		
		広報情報係	問題	多くの共同受信組合が存在し、順次、整備を進める必要があります。		
			対策	①継続 長期修繕計画を組み、順次、整備を進めます。		
			事業費	8,209	0	9,972
02	セキュリティ対策機器導入事業	総合政策課	目的	職員が使用するパソコン管理を正確・迅速に行い、USBメモリをはじめとした外部記録媒体を適正に管理します。		
			概要	パソコンの管理を正確・迅速に行い、外部記録媒体の適正な管理を図るため、導入したセキュリティ支援ソフトや関係機器をうまく活用し、セキュリティ対策の充実に努めました。		
			成果	情報漏洩や重大インシデントなどの事案の発生はありませんでした。		
		広報情報係	問題	新しい攻撃手法が日々開発され、恒常的な対応が必要となっています。		
			対策	①継続 セキュリティシステムの更新だけでなく、職員個々のモラル向上やスキルアップも必要であるため、抜き打ち訓練、eラーニングを実施しています。		
			事業費	2,146	2,171	2,285
03	中山峠携帯電話エリア整備事業	総合政策課	目的	携帯電話不感地域のエリア化を目的とします。		
			概要	国道352号中山峠携帯電話エリア整備事業です。		
			成果	事業開始したところ、材料調達の遅延により事業繰越となりました。令和4年8月竣工予定です。		
		広報情報係	問題	本事業のほか、3キャリアによる鉄塔整備の完了をもって、不感地帯が解消されます。		
			対策	①継続 令和3年度繰越事業として、令和4年度中に整備完了予定です。		
			事業費	0	3	0
04	★ 勤怠管理システム導入事業	総合政策課	目的	職員勤怠管理の適正化と承認決済、集計事務を効率化します。		
			概要	本庁、各総合支所ほか庁舎への打刻機の導入とクラウド利用により、勤怠管理を自動化します。		
			成果			
		広報情報係	問題			
			対策			
			事業費	0	0	0
05	★ 情報技術普及支援事業	総合政策課	目的	本町におけるデジタル技術の普及に関する人材育成を促進します。		
			概要	国家試験であるITパスポート試験等の受験手数料を町が負担します。		
			成果			
		広報情報係	問題			
			対策			
			事業費	0	0	0
06	★ デジタル広告研修会	総合政策課	目的	デジタル広告の活用を促進し、対象者の属性を絞込んだ広告をうことで、効果的なPRを行います。		
			概要	広告の基本概念や考え方、基本的な枠組みを習得し、デジタルを活用した効果的な広告を導入するための研修会を開催します。		
			成果			
		広報情報係	問題			
			対策			
			事業費	0	0	0
07	★ デジタル変革人材育成事業	総合政策課	目的	住民のデジタル利用対策を推進し、より多くの住民がデジタルに化よる恩恵を享受できる機会をつくります。		
			概要	スマートフォン初心者、未所有者を対象とした研修会を開催することで、住民のデジタル利用対策を推進します。		
			成果			
		広報情報係	問題			
			対策			
			事業費	0	0	0
08			目的			
			概要			
			成果			
			問題			
			対策			
			事業費			
事業費の合計(千円)			10,355	2,174	12,257	54,931